



ルネ・ラリック 常夜灯《インコ》 1920年 北澤美術館蔵



ローゼンタール 女性像付フロアランプ 1924年 岐阜県現代陶芸美術館蔵

# アール・デコ

Elegant Illumination: Art Deco Lights

# 光のエレガンス

2012年4月28日[土]～6月17日[日]

会場 ● 山口県立萩美術館・浦上記念館

休館日 ● 月曜日 (ただし、4月30日[月・振替休日]は開館します)

開館時間 ● 9:00～17:00 (入場は16:30まで)

観覧料 ● 一般1,000(800)円、70歳以上および学生800(600)円

※ ( )内は前売りおよび20名以上の団体料金です。なお、18歳以下の方、および高等学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒は無料  
※前売り券はローソンチケットほか、県内プレイガイドにて取扱い

主催 ● アール・デコ展萩実行委員会(山口県立萩美術館・浦上記念館、毎日新聞社、tysテレビ山口) 後援 ● 萩市、フランス大使館、ドイツ連邦共和国総領事館  
協力 ● エフエム山口



国立セーヴル製陶所 造形・ピエール・エミール・ブラックモン 局と果実の照明付きテーブル・センターベース 1923-1927年 岐阜県現代陶芸美術館蔵



1920年代を中心にしたアール・デコの時代、電気照明の光彩を活かしたモダンなインテリアが人々の暮らしをより豊かなものへと変化させました。

1878年の白熱電球の発明以来、一般家庭にも普及した電気照明器具は、直線と立体の知的な構成を特徴とするアール・デコという美術様式に会い、新しいラグジュアリー概念を誕生させたのです。

本展では、パートド・ヴェール技法によるカラフルなガラス照明器具をプロローグに、陶磁・ガラス・金属・木・漆・石といった素材がみせるマチエールの魅力をシックに調和させたサロンのインテリア照明や、ルネ・ラリックをはじめとするダイニング・ルームにおけるモノトーンの壮麗な光の空間演出、そしてエピローグとしては躍動感にあふれたアール・デコ期の社会を象徴する光とスピードをモチーフとしたオブジェやグラフィックなど、アール・デコの光のエレガンスをご堪能いただける約110作品を、ドーム、国立セーヴル製陶所、ラリックといったアーティストが手がけた、デザイン性豊かな照明器具によるサロンやテーブル・セッティングの再現コーナーも交えて、4部構成の展示で紹介します。

硬質で眩しい電気照明を、優れた芸術感覚によって生活の中に取り入れた、20世紀初頭の知恵とセンスに出会う新しい体験です。

## アール・デコ(Art Deco)とは?

1910年代から30年代にかけて、フランスを中心に開花した時代様式です。後期アール・ヌーヴォーからバウハウス・デザインが確立されるまで、モダンデザインの主潮でした。「装飾美術」を意味するこの名称は、1925年のパリの博覧会(現代装飾美術産業美術国際博覧会)の略称に由来します。直線と立体の知的な構成、抑制された幾何学文様の装飾性、素材の効果的な採用に特色があります。



### ◎関連イベントのご案内

■記念講演会①  
 日時●4月28日[土] 13:30~15:00  
 場所●山口県立萩美術館・浦上記念館講座室  
 講師●池田まゆみ氏(美術工芸史家、本展監修者)  
 演題●「アール・デコ、あるいはマチエールの誘惑」

■記念講演会②  
 日時●5月19日[土] 13:30~15:00  
 場所●山口県立萩美術館・浦上記念館講座室  
 講師●室瀬和美氏(漆芸家、重要無形文化財「蒔絵」の保持者)  
 演題●「日本におけるアール・デコ期の漆芸」

■ワークショップ  
 「作って!使って!ステンドグラスでランプ!」  
 日時●4月29日[日・祝]、30日[月・振替休日]  
 午前部(10:00~12:00)、午後部(13:00~15:00)  
 場所●山口県立萩美術館・浦上記念館エントランスホール  
 講師●中村和子氏(ステンドグラス工房ゆとり主宰)  
 費用●3,500円(保険代込み)  
 募集●小学生以上、40名(各部10名)程度  
 ※小学生は保護者の同伴が必要です

応募●FAXにて参加者氏名(小学生は保護者氏名も)と年齢(学年)、住所、電話番号、希望日と午前・午後を明記の上お申し込みください。  
 FAX 0838-24-2403

### ◎同時開催の普通展示(別途、観覧料が必要です)

- 茶室 ●「留守玲の茶室さびの景色」  
4月7日[土]~2013年3月24日[日]
- 浮世絵 ●「江戸のグルメ」  
4月7日[土]~5月13日[日]  
「江戸の一年」  
5月15日[火]~6月17日[日]
- 東洋陶磁 ●「東洋陶磁の美(形)」  
4月7日[土]~7月22日[日]
- 陶芸 ●「婀娜めく素材一転化するかたち」  
~7月1日[日]  
「萩陶芸一花器」  
4月7日[土]~8月26日[日]

### ■交通アクセス

- 新幹線 ● [上り]博多→小倉→新山口  
[下り]新大阪→広島→新山口
- 山陽本線 ● [上り]下関→新山口  
[下り]若国→柳井港→徳山→新山口
- バス ● 新山口駅から、防長交通「特急はぎ号」約70分  
中国JRバス「特急はぎ号(湯田温泉-山口駅経由)」約90分、  
ともに萩バスセンター下車、徒歩12分
- 山陰線 ● [上り]下関→長門市→東萩 [下り]松江→益田→東萩  
東萩駅から、タクシー7分/萩循環まあるバス30分/  
徒歩30分
- 航空機 ● ①羽田→山口宇部  
山口宇部空港から、萩近鉄タクシー「集合タクシー」90分  
(利用前日まで要予約、電話 0838-22-0924)  
②羽田→萩-石見  
萩石見空港からバス75分  
(萩バスセンター下車、徒歩12分)
- 自動車 ● 中国自動車道 萩赤松JCT経由  
小郡萩道路 絵堂ICから20分



**山口県立萩美術館・浦上記念館**  
 HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1  
 TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401  
 URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>

# アール・デコ

## Elegant Illumination: Art Deco Lights

# 光のエレガンス



- ①ルネ・ラリック  
カーマスコット(勝利の女神) 1928年 個人蔵
- ②ルネ・ラリック  
テーブル・センターピース(三羽の孔雀)  
1920年 北澤美術館蔵
- ③ガブリエル・アルジェール  
パフューム・ランプ(花籠) 1923年 南井照雄氏蔵  
©ADAGP, Paris&SPDA, Tokyo, 2012
- ④ジャン・デュナン  
球形花瓶(緑、黒) 1925年 東京国立近代美術館蔵
- ⑤ジャン・デュナン  
球形花瓶(金、赤) 1925年頃 東京国立近代美術館蔵
- ⑥ルネ・ラリック  
テーブル・ランプ(ノルマンディー?)  
1935年 キャラリー・グリーンズ蔵

